

計画の名称	岡山県漁村地域整備計画（内地）													
計画策定主体	岡山県													
対象市町村	岡山市、倉敷市、笠岡市、備前市、浅口市、瀬戸内市													
計画の期間	令和2年度～令和6年度													
評価指標	<p>安全・安心な漁村の暮らしを守るための海岸保全施設等の整備</p> <p>(海岸保全施設整備__漁港) → 地震による背後地区の浸水被害防護面積の増加 (0ha→140ha)</p> <p>(海岸保全施設整備__漁港) → 海岸保全機能の維持 長寿命化計画を策定し、海岸保全施設の防護機能を維持するための維持管理費の削減及び平準化を図る。 (0漁港海岸→1漁港海岸)</p> <p>(漁港漁村環境整備事業) → 集落排水施設の処理機能の維持 長寿命化計画を策定し、漁村の生活環境を維持するための、維持管理費の削減及び平準化を図る。 (0地区→1地区)</p> <p>(津波・高潮危機管理対策__漁港) → 海岸基本計画の変更 海岸基本計画を、気候変動による影響を考慮した海岸保全の方針や計画に反映したものに変更するため、現況防護水準の整理並びに潮位偏差及び波浪の長期変化量の推算を実施する。 (0市町村→6市町村)</p> <p>(海岸保全施設整備__漁港) → 高潮による背後地区の浸水被害防護面積の増加 (0ha→13ha) → 高潮による背後地区の浸水被害を防止するため高潮対策事業計画を策定する (0→1地区)</p>													
1 目標の妥当性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>適合の有無</th> <th>検証の指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①農山漁村地域整備計画の主旨（農山漁村地域のニーズに即して作成する）との適合</td> <td>有・無</td> <td>農山漁村の課題に適切に対応する目標となっている</td> </tr> <tr> <td>②施策・計画等との整合</td> <td>有・無</td> <td>県が策定した「岡山県水産振興プラン2022」と整合している</td> </tr> </tbody> </table>		項目	適合の有無	検証の指標	①農山漁村地域整備計画の主旨（農山漁村地域のニーズに即して作成する）との適合	有・無	農山漁村の課題に適切に対応する目標となっている	②施策・計画等との整合	有・無	県が策定した「岡山県水産振興プラン2022」と整合している			
項目	適合の有無	検証の指標												
①農山漁村地域整備計画の主旨（農山漁村地域のニーズに即して作成する）との適合	有・無	農山漁村の課題に適切に対応する目標となっている												
②施策・計画等との整合	有・無	県が策定した「岡山県水産振興プラン2022」と整合している												
2 整備計画の効果・効率性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>適合の有無</th> <th>検証の指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①整備計画の目標と定量的指標の整合性の確保</td> <td>有・無</td> <td>「岡山県水産振興プラン2022」に基づく目標を達成するために必要な施策に対応した定量的指標となっている</td> </tr> <tr> <td>②事後評価が可能となる適切な指標</td> <td>有・無</td> <td>交付対象事業完了時に評価が可能な指標となっている</td> </tr> <tr> <td>③交付対象事業の実施による効果を評価するための指標としての適合</td> <td>有・無</td> <td>交付対象事業の実施により効果が発揮される指標となっている</td> </tr> </tbody> </table>		項目	適合の有無	検証の指標	①整備計画の目標と定量的指標の整合性の確保	有・無	「岡山県水産振興プラン2022」に基づく目標を達成するために必要な施策に対応した定量的指標となっている	②事後評価が可能となる適切な指標	有・無	交付対象事業完了時に評価が可能な指標となっている	③交付対象事業の実施による効果を評価するための指標としての適合	有・無	交付対象事業の実施により効果が発揮される指標となっている
項目	適合の有無	検証の指標												
①整備計画の目標と定量的指標の整合性の確保	有・無	「岡山県水産振興プラン2022」に基づく目標を達成するために必要な施策に対応した定量的指標となっている												
②事後評価が可能となる適切な指標	有・無	交付対象事業完了時に評価が可能な指標となっている												
③交付対象事業の実施による効果を評価するための指標としての適合	有・無	交付対象事業の実施により効果が発揮される指標となっている												
3 整備計画の実現の可能性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>適合の有無</th> <th>検証の指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①円滑な事業執行の環境が確保されている</td> <td>有・無</td> <td>対象事業内容について関係市及び地元関係者の理解を得られている</td> </tr> <tr> <td>②地元の機運が醸成されている</td> <td>有・無</td> <td>地元関係者から事業の早期完成が望まれている</td> </tr> </tbody> </table>		項目	適合の有無	検証の指標	①円滑な事業執行の環境が確保されている	有・無	対象事業内容について関係市及び地元関係者の理解を得られている	②地元の機運が醸成されている	有・無	地元関係者から事業の早期完成が望まれている			
項目	適合の有無	検証の指標												
①円滑な事業執行の環境が確保されている	有・無	対象事業内容について関係市及び地元関係者の理解を得られている												
②地元の機運が醸成されている	有・無	地元関係者から事業の早期完成が望まれている												